

2025年1月30日

〈ニュースリリース〉

サントリーホールディングス株式会社  
サントリー食品インターナショナル株式会社

**サントリー天然水 奥大山ブナの森工場および  
サントリー天然水 南アルプス白州工場が  
Alliance for Water Stewardship (AWS) 認証において  
最高位「Platinum」を取得**

- 2023年のサントリー九州熊本工場に続く最高位取得 —
- 国内での最高位取得はサントリーグループ3工場のみ —



(左) サントリー天然水 奥大山ブナの森工場 / (右) サントリー天然水 南アルプス白州工場

この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/news/index.html> に掲載しています。

サントリー天然水 奥大山ブナの森工場（以下、奥大山ブナの森工場）およびサントリー天然水 南アルプス白州工場（以下、南アルプス白州工場）は、工場周辺流域の持続可能な水利用に関する「Alliance for Water Stewardship（以下AWS）」認証において、最高位である「Platinum」を取得しました。サントリーグループは2023年にサントリー九州熊本工場で日本初の最高位認証を取得しており（ニュースリリース No.14327 参照）、今回の2工場含め日本で唯一最高位認証を受けた企業となります。

奥大山ブナの森工場は2018年に日本で初めてAWS認証を取得し、南アルプス白州工場も2022年に同認証を取得しました。今回、両工場における取水・排水の高次な管理とともに、「サントリー 天然水の森」での水源涵養活動や次世代環境教育「水育」をはじめとする、工場周辺流域での行政や地域と連携した取り組みが評価され、同認証最高位である「Platinum」の取得につながりました。

AWSは、世界自然保護基金(WWF)やThe Nature Conservancy(TNC)等のNGOと企業が共同で設立した、「水のサステナビリティ」をグローバルにリードする国際的に権威のある機関です。AWS認証は、世界中の工場や水の使用地域を対象とした持続可能な水利用に関する認証で、水の保全やスチュワードシップ(管理する責任)の推進を目的としています。

サントリーグループは2021年2月にAWS<sup>※1</sup>と連携協定を締結。日本で初めて同機関のメンバーシップ企業となり、日本における水のサステナビリティ推進のリーダーシップを執るべくさまざまな取り組みを進めています(ニュースリリースNo.13850参照)。

※1 締結当時の名称は「AWSアジア・パシフィック」

サントリーグループは、自然と水の恵みに生かされる企業として、「人と自然と響きあい、豊かな生活文化を創造し、『人間の生命(いのち)の輝き』をめざす。」をパーパスとし、創業以来、持続可能な社会の実現を目指してきました。

自然界における水の健全な循環への貢献、すなわち「水のサステナビリティ」に関しては、人々の生命や生活を支えるうえで貴重な資源であり、サントリーグループの企業活動の源泉である水を守り育てるため、私たちはグループ環境基本方針の最上位に「水のサステナビリティの実現」を掲げています。グループで共有する「水理念」のもと、節水や水源保全など、さまざまな取り組みをグローバルに推進しています。国内では、工場における節水活動に加え、国内工場で汲み上げる地下水量の2倍以上の水を涵養する「サントリー 天然水の森」活動を通じて「ウォーター・ポジティブ<sup>※2</sup>」を実現。啓発・コミュニケーション活動にも注力し、次世代環境教育「水育」や、「サントリー天然水」ブランドの「ウォーター・ポジティブ」コミュニケーションなどを通じて、未来に水を引き継ぐために森を守り育てることの大切さを伝えています。海外でも、事業を展開する各地で水源涵養をはじめとする活動を推進しています。

当グループは今後も、「水のサステナビリティ」を事業活動における最も重要な課題と認識し、次世代啓発も含めた未来へ水を引き継ぐ活動にグループ一丸となって取り組み、サステナビリティ経営を推進していきます。

※2 サントリーグループでは、取水量以上の水を水系に育むことを「ウォーター・ポジティブ」と考えています

●サントリーホールディングス（株） 常務執行役員

サステナビリティ経営推進本部長 藤原 正明 コメント

わたしたちは、人々の生活そしてサントリーグループのものづくりに欠かせない水を守るため、「水のサステナビリティ」をグローバルにリードする気概を持って、20年以上にわたって流域全体を視野に入れた活動を進めてきました。今回はその継続的な活動を改めてご評価いただき、AWS 認証最高位「Platinum」を新たに2工場で取得できたことを大変嬉しく思います。引き続き、「環境目標2030」に掲げる全世界の自社工場の半数以上での「ウォーター・ポジティブ」実現、そしてわたしたちのビジョンである「人と自然と響きあう社会の実現」に向けて、今後もグループ一丸となった活動を展開していきます。

▼サントリーグループのサステナビリティ

<https://www.suntory.co.jp/company/csr/>

▼サントリーグループの「水資源」

[https://www.suntory.co.jp/company/csr/env\\_water/](https://www.suntory.co.jp/company/csr/env_water/)

▽本件に関するお客様からの問い合わせ先

サントリーお客様センター <https://www.suntory.co.jp/customer/>

以 上

## 水と生きる SUNTORY

自然と水の恵みに生かされる企業として、貴重な水資源を守ること。

さまざまな企業活動を通じて社会に潤いをもたらす、社会にとっての水であること。

社員一人ひとりが水のように自在にしなやかに挑戦できる会社であること。

「人間の生命（いのち）の輝き」をめざす想いを、「水」に託して伝えるメッセージです。